

プレスリリース

～農政・現場のリーダーに問う!!～

農林記者会が『所得倍増』をテーマに 創立65周年記念シンポジウム開催

農業・食品産業を専門とする報道媒体で組織する農林記者会は、11月18日（月）に創立65周年記念シンポジウムを開催します。

本シンポジウムでは『所得倍増の道を探る～食と農がつくる日本の未来～』（仮題）をテーマとして、小里泰弘農林水産大臣政務官と東京大学大学院の鈴木宣弘教授のご講演に続き、水稲・園芸・酪農各分野の農業生産者をお招きしたパネルディスカッションを展開し、農政・生産現場それぞれのお立場でご活躍されている“リーダー”の意見をお聞きしながら我が国農業の目指すべき方向性を探ります。

小里先生と鈴木先生にはパネリストとしてもご登壇いただきます。参加費は無料ですので、多数の皆様のご来場をお待ちしております。

《開催概要》

1. 日 時：平成25年 11月18日（月曜日）
14時00分開会（受付開始：13時30分） 17時30分終了予定
2. 会 場：海運クラブ2階ホール（東京都千代田区平河町2-6-4 海運ビル）
3. テ ー マ：『所得倍増の道を探る～食と農がつくる日本の未来～』（仮題）
4. 参 加 費：無料
5. 参加申込：別紙参照、申込締切＝11月1日（金）

【お問い合わせは農林記者会まで】

東京都千代田区霞が関1-2-1 農林水産省内
電話：03-3501-3865／FAX：03-3501-9646

農林記者会創立65周年記念シンポジウム
所得倍増の道を探る～食と農がつくる日本の未来～（仮題）
平成25年11月18日（月）14:00～17:30

◆第1部＝基調講演（2題）

（1）『農林水産業・地域の活力創造～農業・農村所得倍増に向けて～』（仮題）

【講師】小里 泰弘氏 衆議院議員（3期、鹿児島4区）、
農林水産大臣政務官

（2）『TPPと所得倍増は両立するか』（仮題）

【講師】鈴木 宣弘氏 東京大学大学院農学生命科学研究科教授、
一般社団法人JC総研研究所長

◆第2部＝パネルディスカッション

【パネリスト】小里 泰弘氏 衆議院議員、農林水産大臣政務官

鈴木 宣弘氏 東京大学大学院農学生命科学研究科教授

（水稻・野菜）大越 正章氏 新潟県新潟市、大越農園代表、
全国農業青年クラブ連絡協議会会長

（ブドウ）三森かおり氏 山梨県甲州市、有限会社ぶどうばたけ取締役、
公益社団法人日本農業法人協会理事

（酪農）長嶋 透氏 千葉県香取市、株式会社長嶋代表取締役

≪農林記者会とは≫

昭和23年（1948年）に発足した農林水産、食品、行政等の動きを取材する業界紙、専門紙等で構成する記者クラブ。農林水産省内にあります。

加盟者が発行している主な媒体は、化学工業日報、官庁通信、週刊農経しんぼう、週刊農林、食肉通信、食品産業新聞、食品新聞、食料醸界新聞、新建新聞、全国農業新聞、全酪新報、同盟通信、土地改良新聞、日刊食品通信、日刊酪農経済通信、日刊酪農乳業速報、日本食糧新聞、日本農民新聞、日本パン・菓子新聞、農業共済新聞、農業協同組合新聞、農機新聞、農村ニュース、米穀商業新聞、米穀新聞、貿易日日通信の26媒体です。

65周年記念シンポジウム参加申し込み方法

ファックス又はメールアドレスまでお申し込み下さい。

農林記者会宛

FAX: 03-3501-9646 / Mail: nourinkishakai@ybb.ne.jp

※申込締切=11月1日(金)

(1) ファックスでのお申し込み

※枠内に記入のうえご送信ください

平成25年 月 日

会社名	
〒 住所	
電話	F A X
部署／お役職	お名前

(2) メールでのお申し込み

タイトルを「65周年シンポジウム参加申し込み」として、①社名②連絡先（住所、電話番号、ファックス番号）③参加者氏名・役職等を明記のうえご送信ください。

《シンポジウム会場へのアクセス》

「海運クラブ」 〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-6-4 海運ビル

- ◆東京メトロ半蔵門線・有楽町線・南北線「永田町駅」4、5番出口より徒歩1分
- ◆東京メトロ銀座線・丸の内線「赤坂見附駅」D（弁慶橋）出口より徒歩5分